



公益財団法人櫻谷文庫

公益財団法人櫻谷文庫  
令和2(2020)年度事業報告



## 公益財団法人 櫻谷文庫 令和 2(2020)年度事業報告書

### 1. 公益目的事業:今期に実施した公益目的事業は次の通り

2020年3月7日～4月12日の土日祝に予定していた例年実施している「今小路連携春の特別公開など一般公開は、春の公開を、コロナ禍で中止。また2021年の春の公開も中止した。

加えて、毎年実施されている立命館大学文学部地域研究学域1年生のフィールドワークの櫻谷文庫見学、京都市委嘱のNPO法人古材文化の会が実施する文化財マネージャー育成講座演習も中止となった。唯一2021年3月2日に実施された「三越伊勢丹トラベル」6名が見学に来訪、そのために雛人形、櫻谷手描き婚礼衣装、櫻谷作品および若冲作品など「桃の節句」のしつらえ展示を行った。

#### 一般公開

2020年度(令和2年度)の通年の公開入場者数は、6名のみ。

#### 今小路通り同時期公開

2020年2021年は中止となった。

#### 立命館大学文学部地域研究学域への協力

1年生のフィールドワーク演習の見学は中止となった。

#### 収蔵品修復・調査

##### 収蔵品補修

櫻谷筆 絹本墨画烏図掛幅装1幅、伊藤若冲筆 紙本墨画鯉図掛幅装1幅、櫻谷筆 紙本墨画峡中の秋大下絵1点掛幅装2幅、下絵1枚の装丁の解体を含む保存修理を墨仙堂に依頼、京都府社寺等文化資料保全補助金を受け実施した。



2020年度収藏品修復費用と決定補助金額

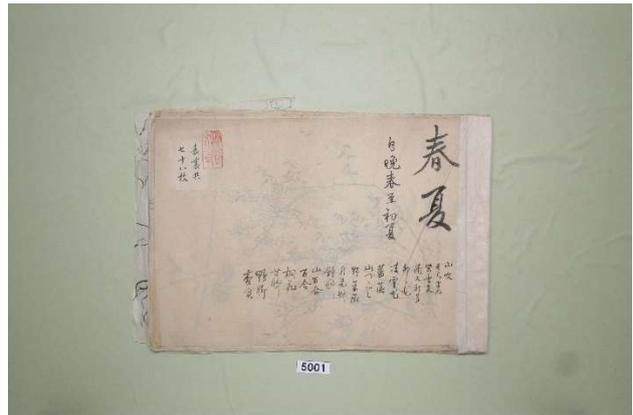
Table with 3 columns: 見積書No., 内容, 総計(税込み). Rows include items like No.20-004, No.20-005, No.20-006, and a total of 869,546. A separate row shows a grant decision of 368,000 and a self-contribution of 501,546.

軸・写生帖の画像およびデータ受領(泉屋博古館と共同)

櫻谷収集の収藏品資料について、国登録有形文化財(美術工芸品)の登録に向け、泉屋博古館学芸課と共同で櫻谷文庫収藏品の調査、整理、データベース作成をすすめている。(共催事業) 軸、写生帖、習作は終了し、デジタルデータを受領した。

本島櫻谷 写生帖(櫻谷文庫蔵) データベース1/24

Main data table with columns: 番号, 画像番号, 形態, 年月日, 紙数, 法量, テキスト, 内容, 備考, 関連作品, 撮影メモ, 調査日, 箱番号. Contains 21 rows of detailed inventory data.



### 書簡のデジタルデータ化継続(泉屋博古館と共同)

櫻谷収集の収蔵品資料について、国登録有形文化財(美術工芸品)の登録に向け、泉屋博古館学芸課と共同で櫻谷文庫収蔵品の調査、整理、データベース作成をすすめている。(共催事業)  
膨大な量の書簡のデジタル化を継続進めている。

### 櫻谷文庫所蔵の、櫻谷が使用した顔料、膠ほかの画材 分析、調査(泉屋博古館、京都市立芸術大学と共同 継続)

第42回文化財保存修復学会(2020年6月20日21日 熊本城ホール)で同氏らによる群青を中心とした近代日本画につかわれた群青の化学分析について口頭発表の予定であったが新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催が中止になり、電子資料での発表となった。



## 公益財団法人櫻谷文庫

令和2年度以降の洋館改修工事開始のための事前洋館破損調査報告書(最終)受領  
一級建築士事務所特定非営利活動法人古材文化の会設計室に委託し、京都市の補助金により実施した洋館破損調査報告書(最終版)を受領した。

令和3年3月27日

公益財団法人櫻谷文庫洋館第1期改修(屋根)工事に伴う調査報告

NPO法人古材文化の会設計室 坂井清

### 1. 洋館調査の概要

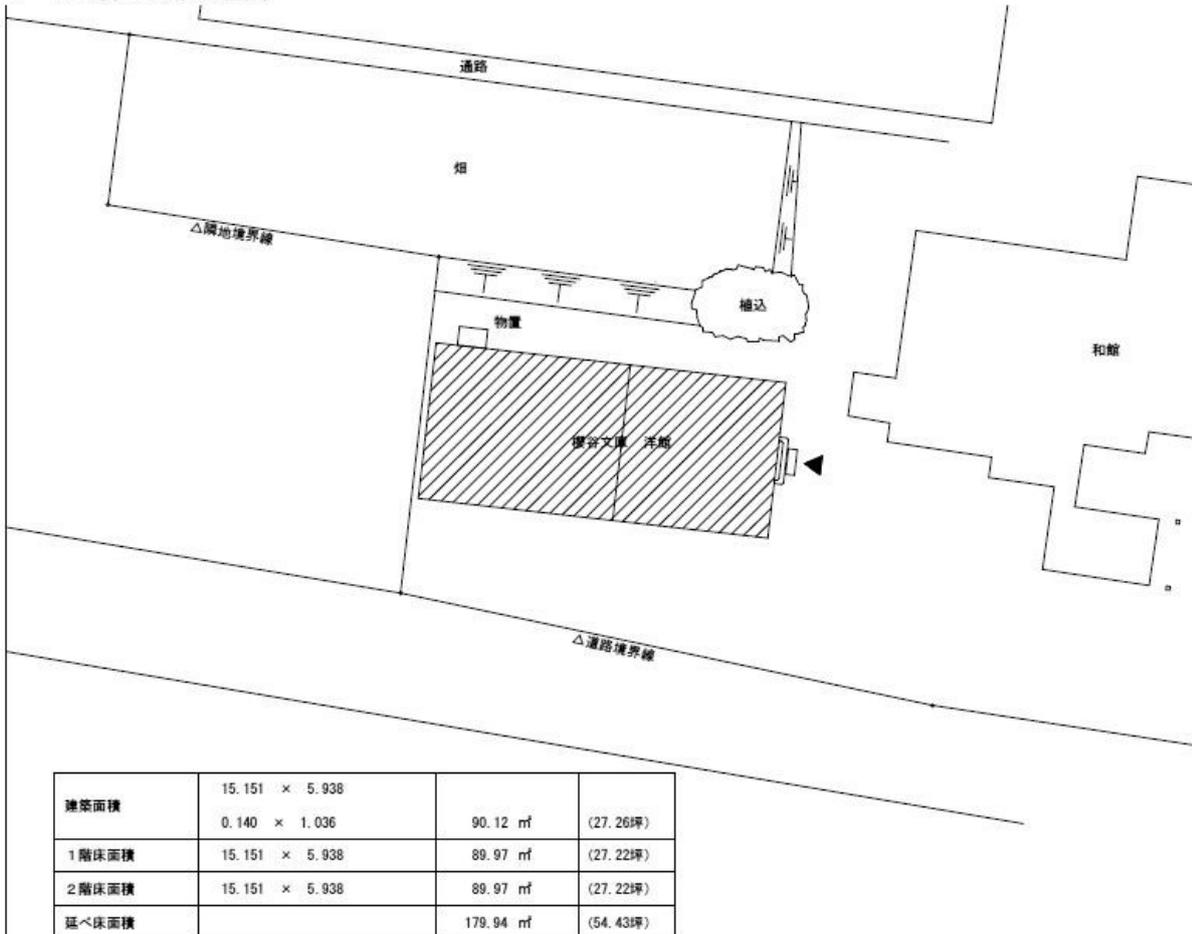
櫻谷文庫洋館は公益財団法人櫻谷文庫が所有する旧木島櫻谷家住宅の1棟で、平成29年3月31日に和館、画室の2棟と共に京都市指定建造物(市指建 第75号)となった。

当調査は、令和元年度に京都市から補助金を受けて行った破損調査に基づく、令和2年度の同補助事業による第1期改修工事における調査報告である。なお、工事種別は「屋根及び外構工事」。

#### 1-1 所在地

京都市北区等持院東町56番地の1

#### 1-2 地勢と地域の歴史



一級建築士事務所  
特定非営利活動法人

古材文化の会設計室

〒605-0981 京都市東山区本町17丁目554番地  
TEL: 075-532-2103 / FAX: 075-551-9811

公益財団法人 櫻谷文庫 洋館



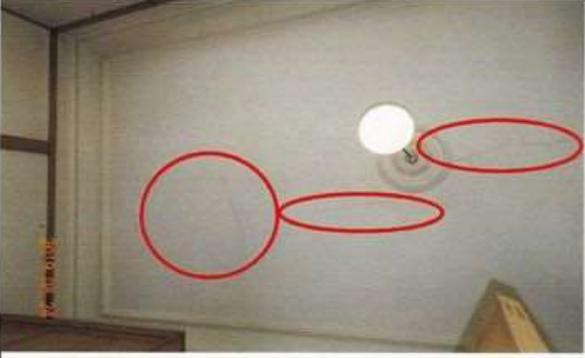
洋館保全補修工事にかかわる破損調査

2階内部

調査日時	令和 1 年 8 月 24 日
------	-----------------

番号	部 位	項 目
25	NO22上下窓建具下部(内部)	
		<b>特記事項</b> 赤丸部分の縦枠と横枠に隙間(最大4.0ミリ)が発生  縦枠と横枠に漏水による染み痕跡が発生

番号	部 位	項 目
26	NO22写真左上	
		<b>特記事項</b> 赤丸部分のしっくい壁面に亀裂(最大3.0ミリ)が発生

番号	部 位	項 目
27	2階展示室(2)天井(下が西)	
		<b>特記事項</b> 赤丸部分のしっくい天井面に亀裂(最大2.0ミリ)が発生



令和2年度洋館改修工事・建物3棟の自動火災報知機設置工事を実施

2020年度洋館・櫻谷文庫自動火災報知機設置工事の総工事費用と決定補助金額

	本体工事(施工:株式会社風・住・研)			自動火災報知機設置(施工:セコム)	総計(税込み)
	合計	内訳			
		内 屋根・外構工事	内 軒工事		
工事金額	16,619,471	15,312,671	1,306,800	6,905,800	23,525,271
京都市補助金	8,186,000	7,656,000	530,000	5,514,000	13,700,000
自己負担金	8,433,471	7,656,671	776,800	1,391,800	9,825,271
内 (特定費用準備資金)	5,000,000	5,000,000	0	0	5,000,000
内 (修繕費)	0	0	0	0	0
内 (基本財産取崩)	3,433,471	2,656,671	776,800	1,391,800	4,825,271
京都市補助金決定番号		【京都市指令文文財第150号】	【京都市指令文文財第214号】	【京都市指令文文財第213号】	
合計					23,525,271

工事総管理 一級建築士事務所 NPO 法人古材文化の会設計室  
 洋館工事施工 一級建築士事務所 株式会社風・住・研  
 自動火災報知機設置 セコム株式会社

櫻谷文庫関連情報の発信

SNS での情報発信を適宜実施した。

木島櫻谷の墳墓の維持管理

木島櫻谷の墳墓の維持管理を実施した。

2. 収益事業等 今期実施した収益事業等は以下の通り(収1、他1)

- (1) 洋画家茨木捷彰氏の主宰する美術教室茨木絵画教室に画室をアトリエとして、また整美体操教室、(講師:井上敦子氏)に旧画室を教室として提供した(収1事業)。
- (2) 学校法人ヴィアートル学園と連携し、教育活動への協力をすすめた(他1事業)。

3. 処務の概要

1. 役員に関する事項

役名	氏名	現職
評議員	森藤昌和	学校法人ヴィアートル学園 理事
評議員	松本史郎	グローバル法律事務所 弁護士
評議員	水原 厚	水原司法書士・土地家屋調査士・行政書士事務所 所長
評議員	上田 文	美術研究家 立命館大学アートリサーチセンター客員協力研究員、関西学院大学 同志社女子大学非常勤講師



評議員	秋山 悟	元 協和発酵工業(株)常務取締役
評議員	西尾孝彦	元 鹿島建設(株)専務執行役員
代表理事	門田 理	(株)テクノコンサル・ソリューションズ 代表取締役
理事	門田 理	(株)テクノコンサル・ソリューションズ 代表取締役
業務執行 理事	門田 節	(公財)櫻谷文庫 職員
理事	平野重光	美術史研究家 元 京都市美術館学芸課長 元 倉敷芸術 科学大学教授
理事	三澤信吾	青木一雄法律事務所 弁護士
理事	茨木捷彰	画家 茨木絵画教室主宰
理事	木島温夫	滋賀大学名誉教授
監事	秋山哲	(公社)日本イスラエル親善協会 元代表理事、元(株)毎日新聞社 常務取締役
監事	吉田靖司	吉田会計事務所 代表

## 2.職員に関する事項

職務	氏名	就任日	担当事務	手当	備考
事務	門田 節	平成 18 年 4 月 1 日	経理事務・庶務	8 万円	月額

## 3. 契約に関する事項

無し

## 4. 寄付金に関する事項

川口洋之助氏 100 万円 門田理氏 137 万円

## 5. 令和元年度主要な行事

2020 年度

理事会 書面による決議 2020 年 6 月 11 日 令和2(2019)年事業報告及び決算承認の件

評議員会 書面による決議 2020 年 6 月 18 日 令和2(2019)年事業報告及び決算承認の件

理事会 書面による決議 2021 年 3 月 11 日 令和2(2019)年事業計画及び予算、基本財産取  
崩し承認の件

評議員会 書面による決議 2021 年 3 月 18 日 令和2(2019)年事業計画及び予算、基本財産取  
崩し承認の件